

歴史 6.4% → 1.1%(12533冊)

# 育鵬社教科書全国で激減

公民 5.8% → 0.4%(4287冊)

## 全国各地の連帯した運動の成果

2020年藤沢市、横浜市、大阪市、松山市などこれまで育鵬社の教科書を採択してきた地区で育鵬社は不採択になりました。右の表は各地区の採択状況をまとめたものです。育鵬社版の採択は歴史で21地区から6地区(継続5, 新規1)、公民で19地区から4地区(継続4)となり大きく減少しました。育鵬社版の占有率(全国に占める割合)は、2015年から激減しました。

### 育鵬社教科書の占有率(全国に占める割合)

採択年 2011 2015 2020

歴史 3.7% → 6.4% → **1.1%(12533冊)**

公民 3.8% → 5.8% → **0.4%(4287冊)**

(子どもと教科書全国ネット21)

全国の市町村で、学習会、宣伝、署名、教委への申し入れや懇談、会議の傍聴、教科書展示会への参加と意見書の記入など工夫ある様々な取り組みが持続的継続的に積み重ねられてきました。各地の取り組みの経験が「子どもと教科書全国ネット21」等で交流され、共有され、連帯した運動が展開されてきました。“育鵬社激減”は連帯した運動の成果です。

藤沢市では第2回採択審議委員会で傍聴者に学校調査書のまとめが配付・公表され、新聞にも「育鵬社低評価」の記事が掲載されました。この公表は画期的です。

一方、石川県の金沢市・加賀市・小松市は育鵬社を継続して採択しました。3市とも採択の教育委員会審議は非公開です。同県の野々市市では非公開の場合同議事内容も記録していません(北陸中日新聞)。

### 全国581採択地区での育鵬社の採択状況

☆:育鵬社から変更 継:育鵬社を継続

新:育鵬社を新規採択(下関市の歴史のみ)

採択地区	歴史	公民
東京都武蔵村山市	帝国 ☆	帝国 ☆
東京都小笠原村	東書 ☆	教出 ☆
神奈川県横浜市	帝国 ☆	東書 ☆
神奈川県藤沢市	東書 ☆	東書 ☆
大阪府大阪市第一地区	帝国 ☆	東書 ☆
大阪府大阪市第二地区	日文 ☆	東書 ☆
大阪府大阪市第三地区	東書 ☆	東書 ☆
大阪府大阪市第四地区	東書 ☆	帝国 ☆
大阪府東大阪市	東書	帝国 ☆
大阪府四條畷市	教出 ☆	日文 ☆
大阪府河内長野市	帝国	日文 ☆
広島県呉市	東書 ☆	東書 ☆
山口県防府市	東書 ☆	東書
愛媛県松山市	東書 ☆	日文
愛媛県新居浜市	東書 ☆	日文
愛媛県四国中央市	帝国 ☆	教出 ☆
愛媛県上島町	東書 ☆	東書 ☆
大阪府泉佐野市	東書 ☆	育鵬社 継
石川県小松市	育鵬社 継	帝国 ☆
石川県金沢市	育鵬社 継	帝国
石川県加賀市	育鵬社 継	育鵬社 継
栃木県大田原市	育鵬社 継	育鵬社 継
山口県岩国市・和木町	育鵬社 継	東書
山口県下関市	育鵬社 新	東書
沖縄県石垣市・与那国町	帝国	育鵬社 継

採択過程の公開、透明性の確保は、どの地区にも引き続き重要なテーマです。

## 学習会：映像20「史実と神話～戦後七五年目の教科書と歴史～」(50分)

◇ 日時：2021年1月23日(土) ◇ 時間：13:30～15:00

◇ 藤沢市役所5階 市民利用会議室2 ☆参加無料 どなたでも自由にご参加下さい。

番組『教育と愛国—教科書でいま何が起きているのか』（「映像」シリーズの1作・毎日放送）は、大きな反響を呼びました。藤沢でも各地域で学習会の際、話題になり、大好評でした。そして、2017年度、ギャラクシー賞大賞を受賞しました。毎日放送の地元・大阪を震源とする教育行政の変質・荒廃など、多くの取材成果を盛り込み、書籍化もされました。

その第二弾とも言うべき、映像20「史実と神話～戦後七五年目の教科書と歴史～」を上映します。

東大阪で喫茶店を営む在日コリアンの丁章（チョンジャン）さんは、中学生の保護者です。教育再生首長会議の会長である東大阪市長・野田氏の意向を、教科書採択に反映させないよう運動しています。

神武天皇が大和国を治めたと、神話をいかにも史実であったかのように記述している育鵬社教科書。神武天皇陵は、100年前、住んでいた多くの被差別部落の人たちを集団移転させ、奈良県橿原市につくられたのでした。また蝦夷の指導者アテルイが処刑されたという場所は、偽りの歴史からつくられました。政治の圧力、教科書の内容への介入がありました。

2020年、東大阪市の教科書運動にカメラが密着します。



教科書に掲載された「アテルイの碑」の写真

## 少人数学級 教育署名提出集会(12月2日 県庁)

### 教育署名提出集会に初めて参加しました



各会派議員要請行動に参加しました。各会派の考えや雰囲気を生で感じる事が出来、貴重な体験となりました。お会いしたすべての議員に4年生の息子の様子などを話し、ぜひ30人学級にしてほしいことを要望できたのも良かったです。

署名提出集会では、各団体の発言を聞き共感しました。「ゆきとどいた教育をすすめる」想いを、改めて強めることができました。（山口哉子）

### 「30人学級を実現させる藤沢の会」の発言

まず中学校の教科書採択について、展示会での意見記載や教育委員会の傍聴などへのお礼を述べました。

今年は藤沢での教育署名スタート集会は新型コロナ自粛のためできませんでした。育鵬社教科書についてのミニ学習会をあちこちで行いました。そこに参加した先生から、分散登校で少人数学級になったら、今まで不登校だった子が、登校してきたのがとっつもうれしかったことや、子どもの眼をみただけで理解しているかどうか分かるようになったことなど、先生の教える喜びが伝わる話を聞くことが出来ました。子どもたちは、わからないまま、じっとその時間を耐えていたのです。ぜひ少人数学級になってほしいと心から思いました。藤沢は少人数学級の要望を出しても国や県の動きを待っている姿勢でした。今年は川崎、相模原、横浜は直接市議会に署名を提出しました。藤沢でも直接提出できたらいいですね。

コロナ禍で思うように署名が集まらない中、市内の学校を駆け回って署名を集めてくれた先生の協力もあり、今年目標筆数を達成できました。

12月3日の藤沢市子ども文教常任委員会に陳情を出し、子育て中のお母さんが代表して陳述しました。結果は参加議員の了承が同数になり、議長の1票で了承になりました。残念です。

この運動はこれからも続きます。子どもたちの健やかな育ちと学びのため頑張ります。（遠藤玲子）

## みんなの教育・ふじさわネット第13回総会

上記1月23日(土)学習会の後、総会を行います。

- 〔議事〕
- 1) 2020年度活動報告・総括
  - 2) 2020年度会計報告
  - 3) 2021年度運動方針（案）
  - 4) 2021年度予算（案）
  - 5) 2021年度役員選出

電子メールでの連絡を希望される方は、メールアドレスを下記の当会アドレスにお知らせください。個人情報当会が管理し、情報提供にのみ使用します。

E-mail アドレス：[info@mkfnet.com](mailto:info@mkfnet.com)